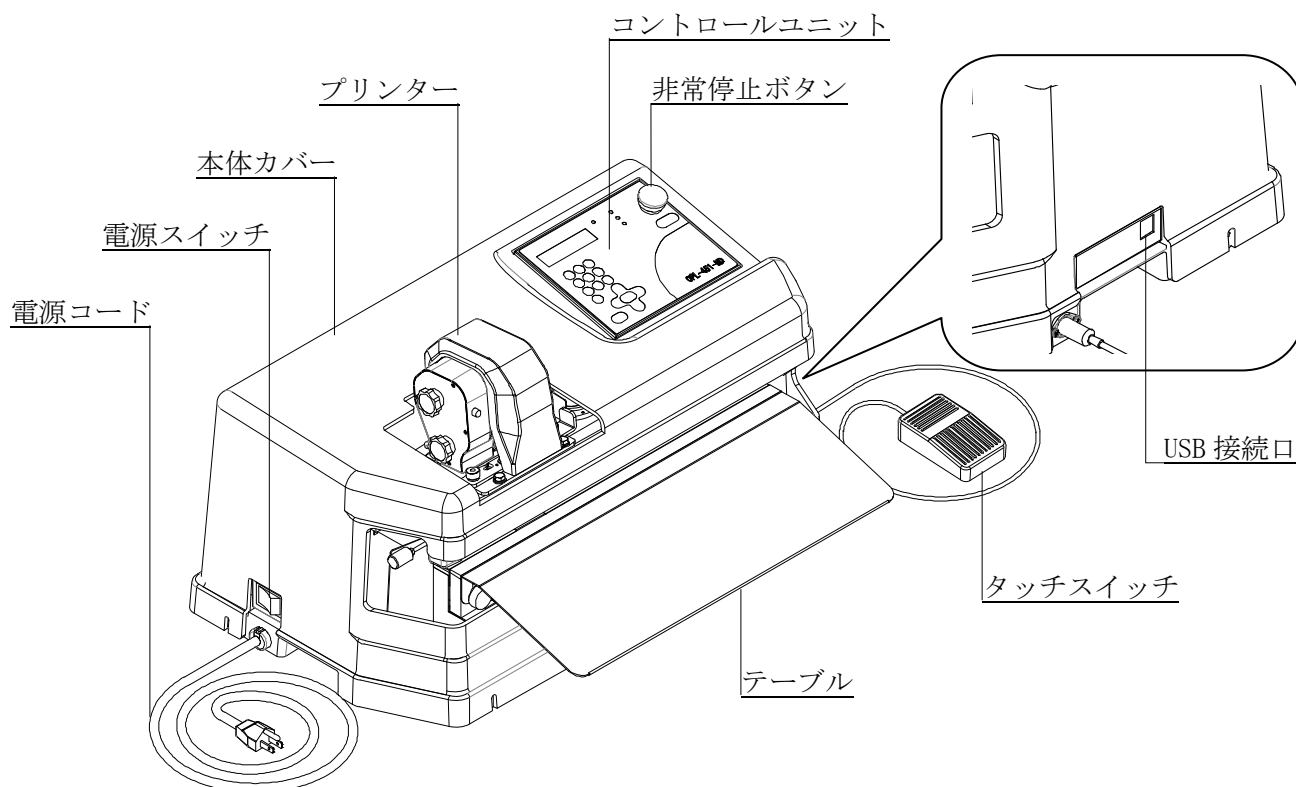


7 各部の名称とはたらき



コントロールユニット

ディスプレイ画面

- ・設定内容などが表示されます。
- ・シーラー関連のエラーメッセージなどを表示します。

数字キー

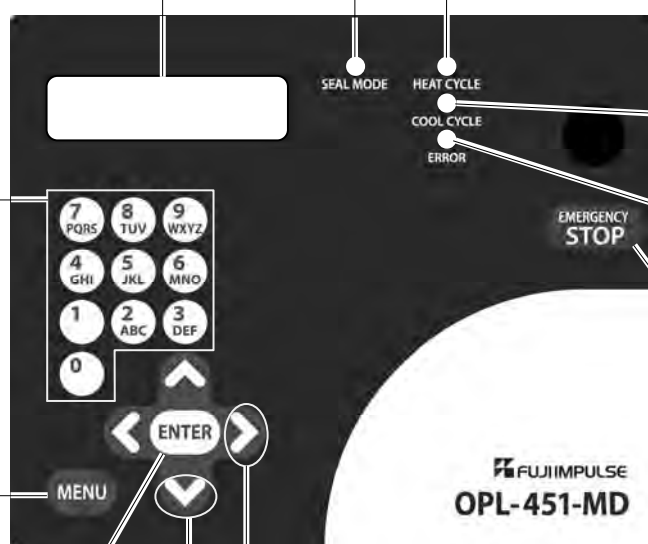
- ・シーラー条件や日付入力、ID、パスワードの登録の時などに使用します。
- ・ID 登録時英数字の登録ができます。

メニューキー

設定変更を行う時などにメニューキーを使用します。

エンターキー

設定項目を設定する時にこのキーを押します。



シールモードランプ

シール作業時に点灯します。

加熱中ランプ

加熱工程の時に点灯します。

冷却中ランプ

冷却工程の時に点灯します。

エラーランプ

エラー発生時に点灯します。

非常停止スイッチ

- ・非常時に押して下さい。
- ・電源スイッチが切れ機械が停止します。

矢印キー

- ・上下矢印キーは項目の切替やカーソルの移動などに使用します。
- ・左右矢印キーはカーソルの移動などに使用します。

8 正しい使い方

本機を使用する時は以下の「正しい使い方」をよくお読み頂き作業を行ってください。
以下の方法以外の操作方法で使用されますと故障の原因となり、たいへん危険です。

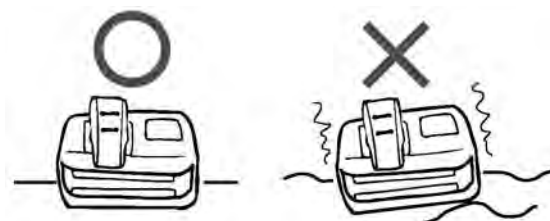
8-1 本体の設置

製品質量に十分耐えられる平らな場所に、シール面が設置面に平行になるよう本品を設置してください。



警告

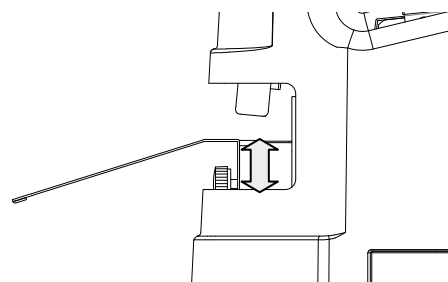
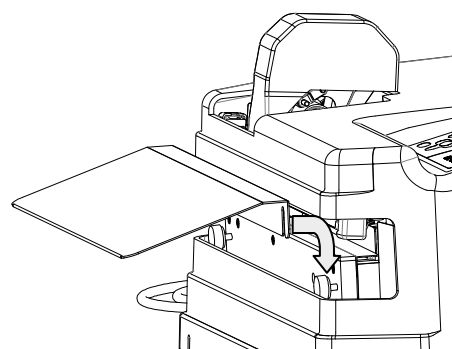
水平な面を持たない床や、作業台の上に不安定な状態で設置するとシーラーが転倒する危険性があります。また、周囲に熱・ノイズ等の危害が発生する恐れのある場所には設置しないでください。アースは必ず設置してください（第三種設置工事が施されていること）。



8-2 テーブルの取り付け

テーブルを使用されない場合はこの作業をする必要はありません。

- 1 本体前面のネジ 6×10（2ヶ所）を少し緩めます。
- 2 本体とネジの間にできた隙間にテーブル端の L 型に曲っている部分を差し込みます。
- 3 最適な作業位置（高さ）でネジを締めてテーブルを固定してください。



8-3 タッチスイッチの取り付け

附属部品のタッチスイッチを本体右下にあるタッチスイッチ差込口に差し込んでください。



8-4 電源コードの接続

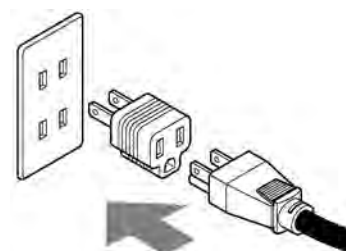
本体の正面向かって左側にある電源コードの差し込みプラグを 4 ページの「仕様」に掲載しているお買い上げ機種
の電圧・電力がとれるコンセントに確実に根元まで差し込んでください。

尚、200V 仕様は、電気工事の第 3 種接地工事資格者による電源コンセント設置の電気工事が必要です。



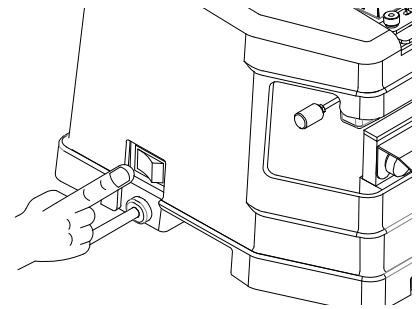
警告

規定の容量に合わない場合、火災などの危険があります。



8-5 電源スイッチ ON

本体の正面向かって左側にある電源スイッチを ON にするとコントロールユニットのディスプレイ画面に文字が表示されます。



8-6 コントロールユニットの設定

コントロールユニットで加熱温度・加熱保持時間・冷却温度のシール条件など、各種設定を行います。

コントロールユニットの設定方法の詳細は 16 ページより解説します

8-7 試しシールを行う

コントロールユニットの設定ができましたら、シール部に手で袋を持って行きます。タッチスイッチを押すとシール工程に入ります。何度かシールテストを行い、加熱温度などの設定をより良い状態に仕上げてください



注意 長時間使用されますとシール部が熱くなり火傷をする危険性があります。

また、強力な圧力が加えられるシール部に指などを入れることはたいへん危険です。異物が挟み込まれマイクロスイッチが約 0.8 秒以内に入らないと自動的に加圧が解除される設計をしていますが、両端部では強い力が掛かり、指が挟まった状態でも加熱工程に入る危険性がありますので充分注意してください。

8-8 シールのできあがり

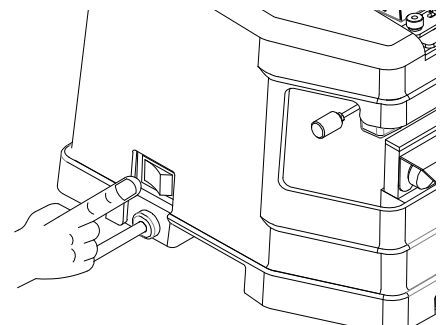
加熱・冷却終了後、圧着レバーが上がれば、シール完了です。うまくシールできていない場合は再度、加熱温度・加熱保持時間・冷却温度の設定をやり直してください。

8-9 電源スイッチを OFF にする

作業が終了したら、必ず電源スイッチを OFF にしてください。

電源スイッチを OFF にしても設定した数値及びカウンター数はコントロールユニットに記憶されますので、もう一度電源スイッチを ON にしても再度設定する必要はありません。

長時間使用されない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



8-10 作業終了後の点検

作業が終了したら清掃を行い、センタードライテープやヒーターなどの部品が傷んでいないか点検を行ってください。

傷んでいるようであれば、交換を行ってください。

9 コントロールユニットの設定方法（詳細）

・コントロールユニットの設定項目は以下になります。詳細は各ページをご覧ください。

9-1 シール条件の設定

MENU 1 シール温度を設定します。

操作手順



上記操作で MENU 1 を選択すると下記内容が表示されます。

1: H	C	T
90C	60C	0.0s

H は加熱温度を表しています。

C は冷却温度を表しています。

T は加熱保持時間を表しています。

・加熱温度の設定



左右矢印キーを押して、H（加熱温度）の数字部分でカーソルが点滅するように移動させてください。数字キーで設定したい温度を入力してください。

1: H	C	T
90C	60C	0.0s

設定範囲 : 90℃～250℃

・冷却温度の設定



左右矢印キーを押して、C（冷却温度）の数字部分でカーソルが点滅するように移動させてください。数字キーで設定したい温度を入力してください。

1: H	C	T
90C	60C	0.0s

設定範囲 : 60℃～250℃

・加熱保持時間の設定



左右矢印キーを押して、T（加熱保持時間）の数字部分でカーソルが点滅するように移動させてください。数字キーで設定したい時間を入力してください。

1: H	C	T
90C	60C	0.0s

設定範囲 : 0.0 秒～3.0 秒

・複数のシール条件（作業パターン）の登録



カーソルを左上の数値に合わせ、上下矢印キーを押すと、下イラストの数値部分が順に変わります。作業に合わせて1～5の作業パターンの設定が可能です。

1: H	C	T
90C	60C	0.0s

各作業パターンとも、加熱温度、冷却温度、加熱保持時間の設定を行ってください。

例)

パターン 1

1: H	C	T
250C	150C	0. 0s

パターン 2

2: H	C	T
200C	180C	2. 0s



設定が終わりましたら使用するパターンに画面を表示させ、エンターキーを押して確定してください。

9-2 管理者 ID の登録、作業者 ID の登録

OPL-451-MDS では、管理者 ID, 作業者 ID を登録することができます。
管理者 ID, 作業者 ID を登録しなくても、シール作業を行うことは可能です。
その場合、シール作業、各メニューで設定された内容が誰でも、変更することが可能です。
また、シールデータの作業者名は NONE となります。

管理者 ID のみ登録の場合、シール作業、各メニューで設定された内容が管理者パスワードを認知している人のみ変更することが可能です。
また、シールデータの作業者名は ADMINIST となります。

管理者 ID, 作業者 ID を登録の場合、管理者は管理者 ID のみ登録の場合の内容を行うことが可能です。

作業者は、シール作業のみが可能で、各メニューの設定は変更することができません。
エラーが表示された場合、管理者パスワードを入力しないと解除できないようになっています。
シールデータの作業者名は登録した英数字となります。

管理者 ID を有効としないで作業者 ID のみ登録の場合、シール作業、各メニューで設定された内容が作業者パスワードを認知している人のみ変更することが可能です。
シールデータの作業者名は登録した英数字となります。

管理者 ID は 1 個、作業者 ID は 10 個登録が可能です。
管理者 ID 名は、ADMINIST で固定されていて変更不可ですが
作業者 ID は英数字で登録が可能です。

MENU 2 管理者 ID を設定します

操作手順



上記操作で MENU 2 を選択すると下記内容が表示されます。

00: 0 <ADMINIST> <000000>


・管理者 ID を有効/無効にする

➤ 右矢印キーを押して、下イラストの位置でカーソルが点滅するように移動させてください。

00: 0 <ADMINIST> <000000>	00: 1 <ADMINIST> <000000>	有効/無効設定 0 : 無効 1 : 有効
------------------------------	------------------------------	-----------------------------

数字キーで1を入力すると設定が有効となり、管理者パスワードが有効となります。
また、0を入力すると、設定は無効となります。パスワードは 000000 と設定されました。

パスワードを変更しない場合は、 キーを押してください。

パスワードを変更する場合は、 キーを押して下記イラストの位置でカーソルが点滅するように移動させてください。

00: 1 <ADMINIST> <000000>

・管理者パスワードを設定する

00: 1 <ADMINIST> <000000>

パスワードの登録は数字のみです。

数字キーを押して6桁の任意の数字のパスワードを入力してください。入力し終わったら



キーを押してください。設定が完了します。

!重要・注意

管理者パスワードを登録する時は、必ずパスワードを控えておかれ、自己の責任において大切に保管してください。

パスワードをお忘れになれますと、機械を操作できなくなります。

富士インパルスでは、お客様が設定したパスワードを認知・管理することはできません。

MENU 2 作業者 ID を設定します

操作手順



上記操作で MENU 2 を選択すると下記内容が表示されます。

00: 0 <ADMINIST> <000000>

▲ 上矢印キーを押して下イラストがディスプレイに表示されるようにしてください。

01: 0 <OPERAT01> <000001>

作業者 ID は 10 パターン登録することができます。

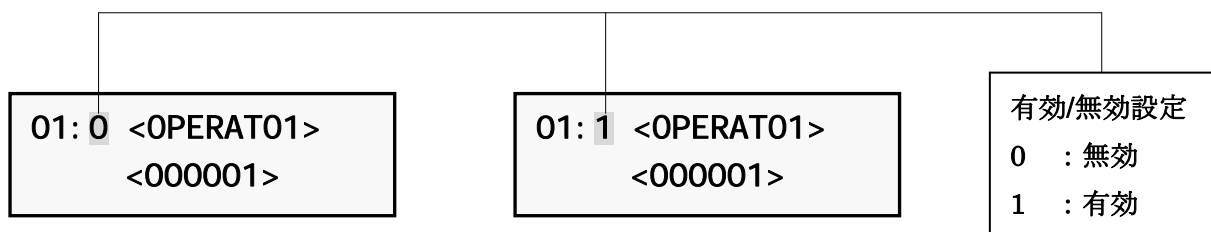
▲▼ 上下矢印キーで 1～10 までディスプレイに表示します。



・作業者 ID を有効/無効にする

1～10 の作業者パターンのうち、対象とする番号がディスプレイに表示されているようにしてください。

➤ 右矢印キーを押して、下イラストの位置でカーソルが点滅するように移動させてください。



数字キーで 1 を入力すると設定が有効となり、作業者パスワードが有効となります。

また、0 を入力すると、設定は無効となります。パスワードは 000001 と設定されました。

パスワードの変更, 作業者名の登録をしない場合は、ENTER キーを押してください。

パスワードの変更, 作業者名の登録する場合は、カーソルを変更したい位置まで移動させてください。

・作業者の名前を登録する

下記イラストの位置でカーソルが点滅するように移動させてください。

01: 1 <OPERAT01>
<000001>

大文字英数字 8 桁の名前が登録できます。

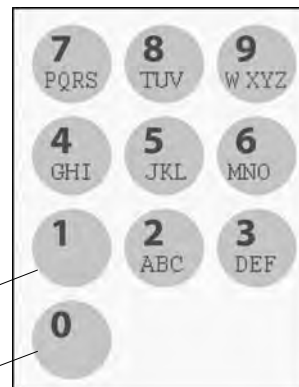
右イラストの数字キーを押すと、そのボタンに表示されている英語、数字が順にディスプレイに表示されます。



右矢印キーを押してカーソルを移動し、8 桁の名前を入力してください。

1 キーは 1 のみの入力になります

0 キーは 0 とスペースの入力になります




・作業者パスワードを設定する

下記イラストの位置でカーソルが点滅するように移動させてください。

01: 1 <OPERAT01>
<000001>

パスワードの登録は数字のみです。

数字キーを押して 6 桁の任意の数字のパスワードを入力してください。


入力し終わったら  キーを押してください。設定が完了します。

！重要・注意

作業者パスワードを登録する時は、必ずパスワードを控えておかれ、自己の責任において大切に保管してください。

パスワードをお忘れになられますと、機械を操作できなくなります。

富士インパルスでは、お客様が設定したパスワードを認知・管理することはできません。

作業者 ID の有効、名前の登録、パスワードの登録の設定が完了しましたら、必ず  キーを押してください。



キーを押すと、入力情報が登録させます。

また次の ID 登録がディスプレイに表示されます。

そのまま次の登録を行う場合は、ID 登録の手順を再び行ってください。

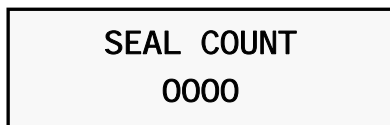
9-3 シールカウントのリセット

MENU 3 SEAL COUNT

操作手順



上記操作で MENU 3 を選択すると下記内容が表示されます。



左右矢印キーを同時に押すと、シール回数がリセットされ、ディスプレイ表示が 0000 に戻ります。



MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-4 シール圧力の下限値の設定

MENU 4 SEAL PRES. MIN

操作手順



上記操作で MENU 4 を選択すると下記内容が表示されます。



設定範囲：0.10Mpa～0.15Mpa
(0.01Mpa 単位で設定可能)

数字キーを使って、設定したい圧力の数値を入力します。

数字キーを押すと、カーソルは点滅している部分の数字が変わります。

設定したい数値を入力したら  キーを押してください。設定が完了します。



MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

ENTER キーを押さずに MENU キーを押すと、設定が無効になります。

9-5 日付の設定

MENU 5 DATE SETTING

日付の設定、変更が可能です。

操作手順



上記操作で MENU 5 を選択すると下記内容が表示されます。

DATE 09: 01: 20

*左記 09 は西暦 2009 年の下 2 桁を入力しています。

左右矢印キーを押すと、カーソルが移動します。変更したい数字の部分にカーソルを移動し、数字キーで数字を入力してください。

設定したい数値を入力したら **ENTER** キーを押してください。設定が完了します。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

ENTER キーを押さずに **MENU** キーを押すと、設定が無効になります。

9-6 時刻の設定

MENU 6 TIME SETTING

時刻の設定、変更が可能です。


操作手順



上記操作で MENU 6 を選択すると下記内容が表示されます。

TIME 10: 01: 20

*時間は 24 時間表記になります。

 左右矢印キーを押すと、カーソルが移動します。変更したい数字の部分にカーソルを移動し、数字キーで数字を入力してください。

設定したい数値を入力したら **ENTER** キーを押してください。設定が完了します。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

ENTER キーを押さずに **MENU** キーを押すと、設定が無効になります。

9-7 時刻の調整

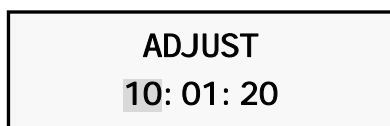
MENU 7 TIME ADJUST

秒数を 00 に設定します。時間を合わせるときに使用します。

操作手順



上記操作で MENU 7 を選択すると下記内容が表示されます。

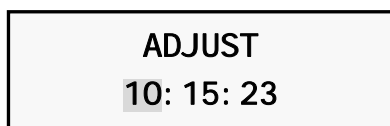


設定方法:

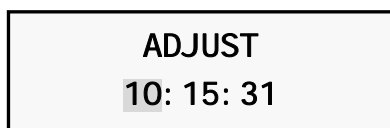
秒数が 00 秒から 29 秒のとき、**ENTER** キーを押すと切り捨てになります。

秒数が 30 秒から 59 秒のとき、**ENTER** キーを押すと切り上げになります。

例)



10:15:23 で **ENTER** キーを押すと
10:15:00 となります。



0:15:31 で **ENTER** キーを押すと
10:16:00 となります。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-8 データの初期化

MENU 8 INITIALIZE RAM

保存しているデータを初期化します。

操作手順



上記操作で MENU 8 を選択すると下記内容が表示されます。



◀▶ 左右矢印キーを同時押しすると、データを初期化します。

P 39 電池交換作業を行った後、データの初期化をかならず行ってください。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-9 温度センサーの温度を表示する

MENU 9 TEMP. MONITOR

温度センサーの温度を表示します。

操作手順



上記操作で MENU 9 を選択すると下記内容が表示されます。

CONTROL	25 C
----------------	-------------

*温度センサーの今現在の温度が 25℃ と表示されています。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-10 シール圧力を表示する

MENU 10 SEAL LOAD -CELL

シール圧力を測定するロードセル単体にかかる力を表示します。

操作手順



上記操作で MENU 10 を選択すると下記内容が表示されます。

SEALLC	0000N
---------------	--------------

*シール圧力用ロードセル単体にかかる力を表示しています。

ゼロ点調整: 0 キーを押した後に **ENTER** キーを押すと、ゼロ点調整を行えます。
また、ゼロ点の誤差が 5%以上の時はエラー9を表示します。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-11 シール部にかかる圧力を表示する

MENU 11 PRES MONITOR

シール部に直接かかる 1 平方 cm あたりの圧力を表示しています。

操作手順



上記操作で MENU 11 を選択すると下記内容が表示されます。

PRESS 0.00MPa

タッチスイッチを押すとソレノイドのみ動作させることができます。もう一度タッチスイッチを押すと、ソレノイドが OFF し圧着レバーが復帰します。このモードでは、加熱は行いません。

ソレノイドにかかる圧力から、レバーの支点、ソレノイドの位置、シール部の位置の比率からヒーター1 平方 cm あたりのシール圧力を計算にて表示させています。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

9-12 連続シール動作を行う

MENU 12 CONTINUOUS MODE

連続シール動作を行います。

操作手順



上記操作で MENU 12 を選択すると下記内容が表示されます。

SET INTERVAL
0.0s

数字キーを使って、シール動作間隔を入力します。

数字キーを押すと、カーソルは点滅している部分の数字が変わります。

設定範囲：0.0 秒～5.0 秒(0.1 秒単位で設定可能)

シール動作間隔を入力したら **ENTER** キーを押してください。

ニュー1 で設定されている温度が表示されます。

MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

ENTER キーを押さずに **MENU** キーを押すと、設定が無効になります。

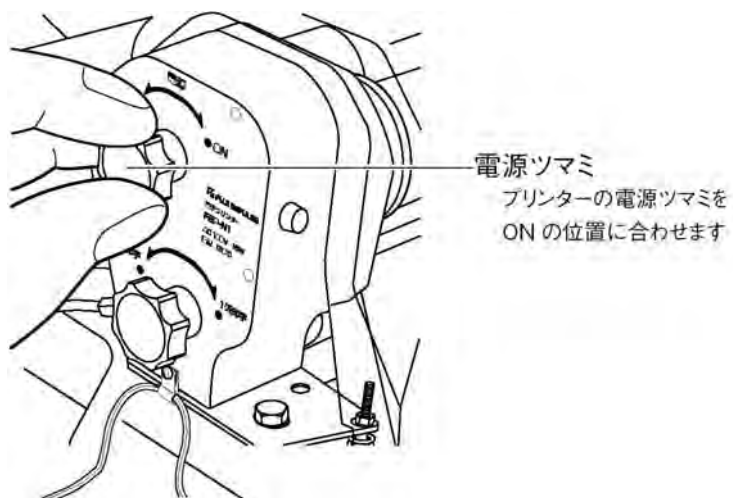
150C 080C MPa
---C ---C

タッチスイッチを押すと、連続シール動作を開始します。もう一度タッチスイッチを押すと、連続シール動作を中止します。連続シール動作中のシールデータも保存されます。本機と PC のデータ管理ソフトが接続状態にある場合は、シール動作毎に、シールデータが PC へ転送されます。

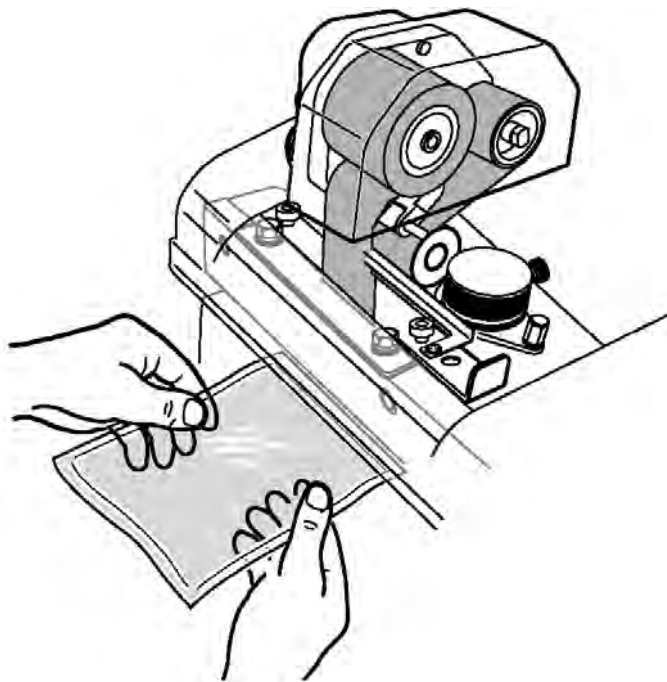
MENU キーを押すと、シール作業画面に戻ります。

19 プリンターの正しい使い方

- 1 プリントテープをセットします。セット方法は「20-1 プリントテープの交換」をご覧ください。
- 2 シーラーの電源スイッチをON 状態にします。
- 3 プリンターの電源スイッチをON 状態にします。
- 4 プリンターの電源スイッチをON 状態にしてから15 分で活字は適温になります。



- 5 印字できる適温になった後、シーラー本体を作動させるとシールと同時に印字されます。



印字しない場合

印字をせずシール作業だけをする場合は、プリンターの電源スイッチをOFF 状態にして、活字が十分に冷えてから、あるいは活字ケースセットを抜き取ってからシール作業を行ってください。